

多ノ郷地区避難路が絵のある避難路に

11月23・24日、朝ヶ丘中学校と明徳義塾中高の生徒が協力し、妙見町の(株)エム・セテック高知工場南側市道につながる避難路の擁壁に、巨大な壁画を制作しました。

壁画制作は、「地域のことは地域で行う」と地元の妙見山防災会が尽力し実現。近隣企業からの寄附も集まりました。妙見山防災会では、生徒の社会参画や、地元の一休感の醸成なども意図したとのこと。

なお、「大津波緊急避難路」の看板は、須崎工業高校造船科が製作。壁画は、妙見町の「ラーメン&おかず処どんど」向かいに描かれています。ぜひ、ご覧ください。



▲2日間をかけて、壁画を描ききった生徒たち



中高生が自由な発想で描いた壁画には、青空がいっぱいに広がり、カワウソやヤイロチョウなどの動物も遊びにやってきて、楽しい画に仕上がっています▶

南海トラフ巨大地震の被害軽減に向けた対策

南海地震津波対策検討会では、平成25年5月に高知県が公表した被害想定を踏まえ、被害の軽減を図る具体策を検討してきました。

【基本的な考え方】

「最大クラスの地震・津波と発生頻度の高い一定程度の地震・津波への予防対策」「地震・津波発生後の応急・復旧・復興対策」「自助・共助・公助のネットワークづくり」の3本柱を指針に、事前に備える対策を設定し、防災・減災対策を着実に進めます。

また、対策の実施にあたり、短期・中期・長期の計画期間を設け、計画的に進めていきます。

なお、検討された内容は、今後、紹介していきますので、市民の皆さんにも事前に備える対策へのご協力をお願いします

地震・防災課 地震・防災係

☎42・1236

防災まめ知識はお休めます。

教育支援センター Q&A

学校や おうちが しんどくなった 子どもたち
学校や 子育てについて 悩んでいる 保護者の方
そんなときは お話ししてください。

Q 教育支援センターってどんなところ？

A 学校や家に居場所がない。そんな子どもたちの居場所を提供する場所です。

本が好きな子は読書、スポーツが好きな子は体育館で遊び、料理が好きな子は調理実習をすることが出来ます。遠足では海でのバーベキューや、いろいろな会社の見学にも行きます。

市内在住の小・中学生と保護者からの相談を随時受け付けています。

Q 学校に行っていないから勉強が不安...

A 大丈夫です！スタッフが見えるまで基礎から楽しく勉強をサポートします。

Q どのぐらいの費用がかかりますか？

A 利用も相談もすべて無料です。須崎市教育委員会の施設なので安心してご利用ください。

須崎市教育支援センター

☎43・1345

西糺町4-18 須崎商工会議所2階

